上野小・中 学校だより 3 月号

◇学校の教育目標 ◇



みつやま



ふるさとに誇りをもち 生きる力を身に付けた 児童生徒の育成

令和4.3.25 文責:校長 岡田 能直

本日、修了式を行い令和3年度の上野小・中学校の教育活動を修了しました。上野小46名、上野中 I5名がそれぞれの学年を修了し、4月より新しい学年に進級することになります。通知表には「修了 証」が記入されていて、各学年の代表児童・生徒に授与しました。「修了証」にはそれぞれの学年で学 ぶべきことを学んできたことが認められたという意味があります。

明日から4月6日(水曜日)までの I 2日間が春休みになります。短い期間ですが、新しい学年に向けた準備をしっかり行い、充実した春休みにしてほしいと思います。子どもたちが安全で、充実した春休みを過ごせますよう家庭、地域での見守り、ご指導をお願いいたします。

小学生 | 4名、中学生 | 4名がそれぞれ卒業

3月 | 6日 (水曜日)に上野中学校、3月24日 (木曜日)に上野小学校でそれぞれ卒業式を行いました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため出席者を制限したり、祝辞等を書面に変えて時間を短縮したりしましたが、どちらも感動的な卒業式となりました。また今年も高千穂町更生保護女性会上野支部の皆様方が寄贈してくださいました「手作りのコサージュ」を卒業生と職員は胸に着けて参列し、卒業式が華やかになりました。ありがとうございました。





中学2年生 立志の集い

2月 | 8日 (金曜日)、中学2年生が「立志のつどい」を行いました。多くの中学校ではこの時期に「立志式」や「立志のつどい」が開催されています。この行事は「立志」「健康」「自覚」を願い、昭和30年代に始まった儀式とされています。また「立志」の起源は、江戸時代、武家社会での元服だと言われています。当日は、校長の話に続き2年生全員で立志の誓いを宣言しました。その後、一人ずつ立志の抱負を発表しました。



第2回空き瓶回収益金「35,063円」 ご協力ありがとうございました

2月20日(日曜日)に本年度2回目の空き瓶回収を実施しました。とても寒い日で、保護者や地域の方々には大変ご苦労をおかけしましたが、おかげさまで上記の益金を得ることができました。次年度の子どもたちの活動に有効に使わせていただきます。

【4月の主な行事】

7(木): I 学期始業の日 ※ 給食はありません。お昼までです。 昼食は各ご家庭で準備してください。

I I (月):中学校入学式 Ⅰ 2 (火):小学校入学式

| 4(木):小中合同運動会に向けた結団式

Ⅰ5(金):交通安全教室・「安全パトロール in 上野」紹介集会

Ⅰ8(月):振替休業日

2 Ⅰ(木):家庭訪問(黒口·下組) 2 2(金):家庭訪問(上野)

23(土):小中合同参観日・PTA総会

25(月):家庭訪問(玄武) 26(火):家庭訪問(下野東·下野西)

28(木): 生徒総会 29(金): 【昭和の日】

小中合同運動会について

これまで本校では「小中合同運動会」を9月に開催していましたが、熱中症の心配や2学期の文化祭に向けた生徒の負担を考慮し、令和4年度は5月29日(日)に行います。4月には早速「結団式」を行い、練習も始めます。

高千穂中学校体育大会は、5月 22日(日)の予定です。

離任式は3月29日(火)に行います。児童・生徒の登校は8:40~9:00です。

※ 下校は | 0:20を予定しています。よろしくお願いします。

令和3年度学校関係者評価

2月 | 8日(金曜日)、学校評議員の皆様に来校していただき本年度の学校評価をしていただきました。評価の結果は、下記のとおりです。この結果を真摯に受け止め、次年度の教育活動に生かして参ります。 ※「学校関係者評価書」は本校ホームページに掲載しています

令和3年度 高千穂町立上野小学校・上野中学校 学校関係者評価書						
	[4段階評価]4…期待以上 3…ほぼ期待通り 2…やや期待を下回る 1…改善を要する					
	重点項目	評価指標及び方策と手立て	自己評価		評価委員評 価	学校関係者評価委員の意見
学びづくり	確かな学力の育成	○ 各種学力検査等の結果を分析し、「分かる・できる」授業を展開する。			3.0	○ 学力策については、さまま寄り策については、たちにおいていていていていていていていていていていていていていたがでいたがでいたができたができないでは、でいるでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で
		○ 体験的な学習や問題解決的な学習を推進する。	3.0	3.0		
		○ 授業改善のチェックポイントを意識した「相互参観授業」を実施する。				
		日童生徒の日常的な言語活動の充実を図る。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
		〇 保護者及び児童生徒による授業評価を実施する。				
		立腰教育を推進する。				
	ICTを活用した授業づくり	○ 一人一台タブレットを活用した授業実践と一人一台タブレット を活用した「相互授業参観」を実施する。	3. I			
	家庭学習の充実	○ 「家庭学習の心得」や「家庭学習の手引き」を活用し、保護者 の意識高揚を図る。				
		○ 「学習コンクール」の実施と結果や家庭での取組の紹介による 保護者の家庭学習への啓発を図る。	2.8			
		休護者の家庭子首への合発を図る。 ○ 児童生徒の学力に応じた課題と復習を推進する。				
	読書活動の推進	○ 地域のボランティアによる小学生への読み聞かせを年7回実施 する。				
		→ ソる。 ○ 小学生による相互読み聞かせを年5回実施する。				
		○ 読書アンケートを実施し、児童生徒が読みたい本を増やす。				
	キャリア教育の推進	○ 地域人材を活用した「ふれあい教室」を実施する				
		○ 「上野ハローワーク教室」を実施する。	3. 1	-		
		系統的な進路学習や職場体験学習、立志の集い等を実施する。				
	英語・外国語活動の推進	○ ALTを活用し、「英語を使って何ができるようになるか」を 意識した授業を実践する。	3. 1			
心づくり	生徒指導の充実	□ 児童会、生徒会を構築し、リーダーの育成を図る	3.2	3. 1	3.0	○ 児童生徒はでいる。これによくがいた。これになったの名。これには、
		○ 「上野流あいさつ」を徹底させる。				
		○ 「上野流清掃の心得」を清掃前に放送で聞き、無言清掃の質を 高める。				
		○ 「こころの委員会」を毎月実施し、配慮や支援が必要な児童生 徒の情報を共有し、指導方針の検討を行うなど組織として対応す る。				
	教育相談の充実	○ 児童生徒に相談窓口を周知し、学期1回の教育相談を実施する。	3.1			
		○ いじめアンケートを毎月1回実施する。				
		〇 「こころの委員会」でいじめアンケートの結果を分析・検討				
		し、不登校やいじめの防止に積極的に努める。 〇 「お芋学習」「お米学習」などの地域との連携学習や「棒術」				
	豊かな心を育む教育の充実	「人形浄瑠璃」「上野臼太鼓踊り」「神楽」などのふるさと学習 を通して地域のよさを発信する。	3. I			
		沖縄県豊見城村との交流学習を実施し、「エイサー」を通して 地域との交流を図る。	J. 1			
体づくり	体力向上の推進	○ 体力向上プランを作成し、体育や保健体育の授業を中心に活用			3.0	○ 体力づくりに関しては、全体的に指導していただいている。 ○ 給食について、中学校の食べる時間が短い。「おいしい給食を味わって食べてほしい」と思うので、準備、配膳を早くできるように指導してほもあるので指導方法を考えてほしい。
		□ し、児童生徒の体力向上を図る。 □ 上野流「朝のトレーニング・ストレッチ」を実践し、体幹を鍛	3.0	- 3.0		
		える。 ○ 小中合同運動会や体育的行事の充実を図る。				
		○ 外遊びを奨励し、自力登校を推進する。				
	健康・安全教育の充実	○ 交通教室や避難訓練を実施し、自ら危険を回避する能力を育成				
		する。 ○ 安全点検を月1回実施する。				
	食育に関する指導の充実	□ 児童生徒が自分で作る「みやざき弁当の日」を実施する。				
		○ 食育の年間計画を実施する。				
信頼される学校づくり	働き方改革の推進	○ ワーク・ライフバランスのとれた生活を実践する。	3. I	3. 2	4.0	○ 職員の働き方改革は、順調に 進められているが、勤務時間に メリハリをつけて職務に励んで ほしい。 ○ ホームページの毎日の更新 は、児童生徒の学校での様子が 分かり、家庭で子どもとの会話 に生かせるのでありがたい。
	開かれた学校づくり	○ 学級通信や学校だより、ホームページ等で情報を保護者、地域 に発信する。	3.3			
		○ 参観日やPTA総会等を通して、保護者や地域の意見を積極的				
		に学校運営に取り入れる。 ○ 学校図書館を地域に開放する。				
	学校評価の充実	○ 学校評価に係る学校関係者評価委員会を年2回実施する。	3.2			
		〇 教育活動に係る保護者アンケートを実施する。				
	-	•			-	